

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

# CASBEE札幌



## 重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	1.5	BEEランク	A
建物名称	クリーンリバー フィネス北大前	総合評価	★★★★★		
建物用途	物販店・集合住宅				
延床面積	4,758.47 m <sup>2</sup>				

2 重点項目への取り組み		レーダーチャート
地球温暖化対策	最重点項目 <b>省エネルギー</b> ★★★★★	<p>省エネルギー性能 5.0 雪処理 4.0 緑化への取組 4.0 省資源等への取組 3.0</p> <p>この建物は特に <b>省エネルギー性能</b> が優れています</p>
	<b>省資源等</b> ★★★★★	
	<b>緑化</b> ★★★★★	
	<b>雪処理</b> ★★★★★	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア		合計	22点	/24点
<b>A 省エネルギー</b>		合計	22点	/24点
Q1 温熱環境	スコア 0.0 LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア	4.0	
Q1 光・視環境	スコア 5.0 LR1 自然エネルギー利用	スコア	1.0	
	LR1 設備システムの高効率化	スコア	10.0	
	LR1 効率的運用	スコア	2.0	
<b>B 省資源等</b>		合計	16点	/23点
Q2 耐用性・信頼性	スコア 1.0 LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア	5.0	
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0 LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア	2.0	
	LR3 地球温暖化への配慮	スコア	5.0	
	LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0	
<b>C 緑化</b>		合計	8点	/16点
Q3 生物環境の保全と創出	スコア 2.0 LR3 地域環境への配慮	スコア	1.0	
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア 4.0			
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0			
<b>D 雪処理</b>		合計	2点	/3点
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 0.0 LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0	

4 設計上の配慮事項			
<b>A 省エネルギー</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・低炭素建築物新築等計画認定を取得し、日本住宅性能表示基準の省エネルギー対策等級4を満たす程、省エネルギー対策を充実させている。</li> <li>・効率の優れた潜熱回収型給湯設備の使用など、省エネルギー効果が期待できる設備を採用している。</li> </ul>			
<b>B 省資源等</b>	<b>C 緑化</b>	<b>D 雪処理</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・乾式間仕切、断熱材のウレタン吹付等、分別を比較的容易にしている。</li> <li>・ODP=0、GWP&lt;10の断熱材を使用している。</li> <li>・地球温暖化対策の取組みによりLCCO<sub>2</sub>排出率が71%となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調となる樹種は、耐陰性・耐寒性のある常緑針葉樹を用い、冬の緑量確保に配慮している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地内車路・通路をロードヒーティングとし、冬季間の除排雪作業の軽減に努めています。</li> </ul>	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される